

栗田小だより

第3号2016・6・9発行

横須賀市立栗田小学校

校長 福田 倫弘

6月 

新しい仲間と外遊び

6月5日に関東は梅雨入りになりました。暖かい日が続いており、新しい仲間、新しい先生との出会いから2ヶ月がたち子ども達も落ち着いてきました。天気の良い日は外遊びが増え、休み時間、校庭は児童でいっぱいになっています。うまくスペースを使いながら、サッカーやドッチボール、最近では、バレーボールも登場しています。鉄棒やアスレチックをしている児童も多く、体力づくりに効果があります。



5年生キャンプに向けて

5年生は新たなクラスで、6月11日(日)12日(月)の三浦ふれあいの村に行くキャンプの準備が始まっています。カレー作りや、ファイアーの出し物、歌やダンスの練習、かまどの火付けの練習など着々と進んでいます。けがのない楽しい2日間を過ごしてもらいたいものです。



体験を通して考える

先日の遠足では、低学年は「水辺公園」中学年は「花の国から千駄川」高学年は「鷹取山」に行き、多くの体験をして学びました。5年生は今、地域の方の指導のもと「稲作り」を行っています。どのように世話をしたら稲が伸びるか考えて世話をしています。4年生は「ゴミの学習」で用務員さんから話を聞いたりアイクルに行ったりして、どのようにしたらゴミを減らせるか考えています。いろいろな体験を通して考える児童を育てています。



5年生 稲作り



4年生 アイクル見学



低学年 水辺公園生物観察



高学年 鷹取山制覇

栗田小ができてから今まで

栗田小学校の出来る前はこの場所は田んぼでした。馬車が通っていた道を「あわだ道」と呼んでいたそうです。その後、栗田・ハイランドの宅地開発が進みました。

昭和48年6月栗田小学校が出来ました。翌年、校歌や校章ができました。

この校章は真ん中は「栗田」4方向は子ども・先生・保護者・地域の「和」を表しています。当時2198名の児童数で神奈川県で一番大きな小学校で51クラス、プレハブ校舎もありました。その後神明小学校ができ1000名程になりました。空き教室の有効利用で神奈川県で初めてデイサービスができ、先日TVKにも放映されました。その後、学童クラブもできました。

40周年では校舎に時計がつき、アスレチックも新設されました。現在、14クラス335名の児童数です。これからも地域に支えられた学校が発展していくことでしょう。

図書ボランティア募集

図書環境ボランティアを募集しています。在校生保護者以外でも未就学児の保護者の方でもお子様連れでもどなたでも構いません。曜日は固定しておらず今いるメンバーで希望者の多い日程で行っています。今回は募集のため興味と時間のある方は、次の通りの日程で低学年図書室横の図書準備室に気軽に参加・見学にきてください。事前申し込みはありません。

6月17日(金) 9:00~12:00 壁面制作作業

6月23日(木) 9:00~12:00 壁面飾り貼り付け作業

